

令和 8 年度 函館市医療・介護連携支援センター事業内容（案）

事業項目	具体的な内容	事業の区分	協議・取組の所管
<b>ア 地域の医療・介護・障がい福祉の資源の把握</b>			
① ホームページの活用促進および充実	・一般市民への周知および医療・介護・障がい福祉関係者への周知とデータ掲載の促進（出前講座，出張講座等の活用）	連・拠	医療・介護連携支援センター
	・コラム等において，各医療・介護・障がい福祉機関等の紹介（マップで検索可能な医療・介護機関とその検索項目について等）	連・拠	
② 「医療・介護連携マップ」の機能向上	・マップ掲載情報の更新・拡充（専門職対象のアンケート調査に基づき新たな掲載項目等を検討）	連・拠	
<b>イ 医療・介護・障がい福祉関係者の情報共有の支援</b>			
① 「はこだて医療・介護連携サマリー」の活用促進と機能向上	・サマリー活用状況調査を年1回（6月）実施・分析し，部会においてサマリーのさらなる活用促進と機能向上のための対応策等を協議	連・拠	情報共有ツール作業部会
	・活用状況調査の結果をふまえて，Q & A および各種マニュアルを更新・ホームページへ掲載	連・拠	
	・サマリーの全国展開に向けた様式の修正等について検討	連・拠	
② ICT活用に向けての取り組み	・医療・介護連携 ID-Link活用推進ワーキンググループにおいて，医療と介護の連携におけるID-Linkの適切な運用（サマリーの活用を含む）のあり方および介護事業所等への周知方法について検討	連・拠	
<b>ウ 在宅医療に必要な連携に関する相談支援</b>			
① 総合相談窓口の体制強化および周知	・医療・介護・障がい福祉関係者および市民を対象とした相談窓口の設置・運営	連・拠	医療・介護連携支援センター
	・相談支援スキル向上のための研修会への参加	連・拠	
	・窓口の周知，広報活動（医療・介護・障がい福祉関係機関（事業所）等へのリーフレット配置依頼等）	連・拠	
② 相談対応の標準化	・センター内相談対応指針，フォーマット等の更新（フロー，マニュアル，情報の整理等）および日報管理の機能向上の検討・実施	連・拠	
	・相談分析を行い，地域の課題を抽出・対応の検討	連・拠	
<b>エ 市民への普及啓発</b>			
① 医療・介護連携支援センターの取り組みに関する周知活動	・高齢者大学や町会，老人福祉センターへの出前講座の積極的な実施	連・拠	医療・介護連携支援センター
	・リーフレットの改訂	連・拠	
	・公共施設等への新しいリーフレットおよびポスターの設置・配布	連・拠	
	・市民公開講座の開催（7月）：映画「ピア～まちをつなぐもの～」の上映およびトークショー	連・拠	
<b>オ 医療・介護・障がい福祉関係者の研修</b>			
① 各種研修会の企画・運営	・相互理解，連携強化，多職種連携の専門性の向上を目的とした各種研修会の企画・運営（詳細は資料2-3を参照）	連・拠	多職種連携研修作業部会
	・人材育成を目的とした各種研修会への教員・学生の参加促進	連・拠	
	・次年度の研修計画（案）を作成し，部会で協議・確定	連・拠	
② 研修情報の一元化	・各職能団体から研修情報を収集し，ホームページへ掲載	連・拠	
③ 研修会のコーディネート等	・各関係団体窓口一覧の更新	連・拠	

事業項目	具体的な内容	事業の区分	協議・取組の所管
<b>カ 切れ目のない医療・介護・障がい福祉の提供体制の構築</b>			
① 入退院支援	・「はこだて入退院支援連携ガイド」の活用状況調査を年1回（11月）実施，調査結果を分析し，内容の見直しやガイドのさらなる活用促進について協議	連・拠	退院支援分科会
② 急変時対応	・急変時対応空床情報システムの管理・更新，検証	連・拠	急変時対応分科会（急変時対応実務者会議）
	・消防本部との意見交換による「急変時対応シート」の更新検討	連・拠	
③ 看取り	・「もしもノートはこだて」の活用状況調査を年1回（6月）実施，調査結果を分析し，ACPの普及に向けたさらなる活用促進について協議	連・拠	情報共有ツール作業部会
	・在宅看取り冊子の活用状況調査を実施（4月），調査結果を分析し，さらなる活用促進について協議	連・拠	
④ 日常の療養支援	・「はこだて療養支援のしおり」の活用状況調査を年1回（11月）実施，調査結果を分析し，内容の見直しやしおりのさらなる活用促進について協議	連・拠	退院支援分科会
⑤ 在宅医療全般	・災害時および災害に備えた在宅医療提供体制の検討	拠	医療・介護連携支援センター
	・函館市医師会在宅医療医会の活動への協力	連・拠	
	・在宅医療グループ診療体制の運営（運営推進会議の開催）	G	
	・副主治医のサポート（研修会（1回程度），医師向け勉強会（3回程度）の開催），代診・入院受入の調整，協力金の支払，活動記録の整備	G	
<b>キ その他</b>			
① 医療・介護・障がい福祉関係者へのセンターの取り組みの周知（「顔の見える関係」の構築）	・医療・介護・障がい福祉関係者へのセンターの周知（ポスター・リーフレット配布，新規立ち上げ事業所への挨拶訪問等）	連・拠	医療・介護連携支援センター
	・出前講座や出張講座，研修会において，センター事業および各種ツール・冊子（ガイド，しおり，サマリー，もしもノート，看取り冊子，急変時対応シート等）の紹介・周知	連・拠	
② 広域連携	・他市町の事業の取り組みとの協働	連・拠	
③ その他	・函館市医療・介護連携推進協議会への参画	連・拠	
	・各作業部会および分科会の運営等	連・拠	
	・業務等に必要な知識の習得のための研修会への参加	連・拠	

※事業名：医療・介護連携推進事業（連），在宅医療連携拠点運営事業（拠），在宅医療グループ診療運営事業（G）